

たなかクラブだより令和3年4月号

大会名	種目	成績
春季県西ブロック中学生卓球大会	男子団体戦	優勝 鴨宮中学校
	女子団体戦	優勝 鴨宮中学校
	男子個人の部	優勝原孜斗 準優勝二宮佑斗 3位矢後流歌・伊東幹人
	女子個人の部	優勝篠崎美姫 準優勝北川優来 3位富田かりん・大塚歩
	男子2年の部	優勝岩井弘長 準優勝北村歩夢 3位佐々井国光

春季県西ブロック中学生大会

団体戦 男女とも鴨宮中学が優勝しました。皆さん真面目な努力家が多く練習も一生懸命やります。今年はレギュラーに3年生が少なく2年生が入っていますが徐々に実力をアップさせており夏の総体が楽しみです。今年男子の高橋先生はそのままですが女性の先生が新しく顧問になりました。田代先生と高橋まい先生です。田代真由美先生は以前たなかクラブに通っていた卓球経験者で面倒見の良い卓球大好きなとても明るい先生です。



優勝した鴨宮中学校男女メンバー

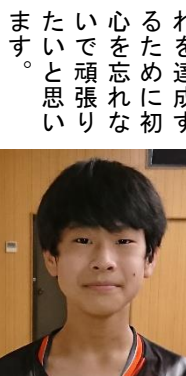
男子個人の部 上位の試合はたなかクラブ同士の対戦となりました。いつもは仲の良い友達ですがライバルでもあります。お互い勝ちたい気持ちがプレーに表れて気迫のこもった素晴らしい試合でした。その中でラリーに強くなった原君が優勝、前陣攻守型の二宮君が準優勝しました。

女子個人の部 女子もかなり技術レベルが上がってきています。準決勝の北川ゆ対大塚、決勝の篠崎対北川ゆ戦は共にフルセットで最後の1本まで勝負の行方が分からない大接戦でした。その中で篠崎さんが優勝しました。

男子2年の部 2年生は卓球を始めて1年弱の人が多く中で着実に上達しています。優勝は岩井君、準優勝北村君、3位佐々井君でした。皆さんは頑張ればこれから一気に上達していきます。



原 二宮 伊東 矢後 篠崎 北川 富田 大塚 岩井 北村 佐々井



ジュニアAの皆さんが毎月書いている読書感想文の紹介です。「いつも初心になり勇気をもって夢を追え」を読んで 鴨宮中学2年 天野竜聖 4月からジュニアAに入り初めての読書感想文です。僕はこの本を読んで心に強く思ったことが四つあります。一つ目は一五歳から働き始めて全日本の表彰台に上ると言う目標を立て、他人からどんなに変わり者だと言われても目標に向けて努力を続けたことです。この監督を見て僕もがんばらないといけないと思いました。二つ目は自分流の指導や考え方でたなかクラブで260人の選手を指導し、四十九人の選手を県代表に育てたことです。色々な選手に卓球を教えるのは大変だろうし、その努力が伝わりに残り残りました。三つ目は「やる気になって覚悟を決めて本気になってやること」によってほとんどの目標は達成できる」と言うことです。四つ目は「リスクの無い成功は無無し、成功しようと思わないで成功した人はいない」の言葉は特に心に残りました。この本を読んで自分はまだ甘いことに気づいたのでこれから監督のように目標を立ててそれを達成するために初心を忘れないで頑張りたいと思います。

「いつも初心になり勇気をもって夢を追え」を読んで 鴨宮中学2年 天野竜聖 4月からジュニアAに入り初めての読書感想文です。僕はこの本を読んで心に強く思ったことが四つあります。一つ目は一五歳から働き始めて全日本の表彰台に上ると言う目標を立て、他人からどんなに変わり者だと言われても目標に向けて努力を続けたことです。この監督を見て僕もがんばらないといけないと思いました。二つ目は自分流の指導や考え方でたなかクラブで260人の選手を指導し、四十九人の選手を県代表に育てたことです。色々な選手に卓球を教えるのは大変だろうし、その努力が伝わりに残り残りました。三つ目は「やる気になって覚悟を決めて本気になってやること」によってほとんどの目標は達成できる」と言うことです。四つ目は「リスクの無い成功は無無し、成功しようと思わないで成功した人はいない」の言葉は特に心に残りました。この本を読んで自分はまだ甘いことに気づいたのでこれから監督のように目標を立ててそれを達成するために初心を忘れないで頑張りたいと思います。